

よく考え すぐ実行し 常に最善をつくす

奥州市立東水沢中学校通信

NO.24

令和4年2月24日(木)発行

東風

「想い」を繋ぐ 伝統伝達式

2月18日(金)、東水沢中学校三大行事の一つである「伝統伝達式」を行いました。

式では最初に3年生から体育祭で組んだ各組団の引継ぎを行いました。組団長から体育祭で取り組んできたときの「想い」が伝えられ、軍旗や勝ち取ったトロフィーなどが1、2年生に引き継がれました。そして、2年生の新組団長からは新たな決意の発表があり、新たな東中文化を創造する意気込みが感じられました。

後半では、1、2年生からリズムアンサンブルやダンス、一文字(ポンポン文字)、エールを通して『何があってもあきらめないことやこだわりを持って自分たちの思いを表現』しました。3年生からは東魂ソーランやエールを披露し、『はるかのひまわり』の種、一人ひとりのメッセージが書かれたのぼり旗を後輩に贈呈しました。特に東魂ソーランやエールからは「これが東中生の本当の姿だ!」「1・2年生!この迫力を超えて見せろ!」といった想いが強く感じられました。

3年生からバトンを引き継がれた1、2年生はこの大きな目標に迫いつき、追い越す気持ちで「想い」を継承し、さらに発展させていくことを期待しています。



みんなのためにありがとう

2月21日（月）と22日（火）は、前日までの暖かく雪も路面にはない状況が一変して、大雪に見舞われました。朝に登校すると、校地内の生徒が歩く道や昇降口にも雪が積もり、早く来た職員が雪かきをしていました。

すると、登校してきた何人かの生徒は、すぐに校舎に入らず、自主的に雪かきをし始めてくれました。この姿を見て、一緒に雪かきを始めた生徒もいて、その姿に雪も降って寒いにも関わらず、心は大変温まりました。

手伝ってくれた生徒の皆さん、みんなのために雪かきをしてくれ、本当にありがとうございました。



【各種大会・コンクール等の結果】

第29回 冬の子ども美術館 所蔵の証 絵画の部

題名：不思議な世界「目に見えない世界」

佐藤日和

※鑑賞作品として子ども美術館に末永く所蔵・展示されます。

